



紋別市長
宮川 良一

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様と共に、健やかに新春を迎えられましたことを謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は市政各般にわたり、市民の皆様には深いご理解と温かいご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて昨年は、元職員の公金等横領事件により、市政に対する市民の皆様の信頼を著しく失墜させることとなりましたこと、心よりお詫び申し上げます。直ちに公金取扱いについてチェック体制を整備するとともに、再発防止計画に基づき公務員倫理の確立、服務規律の遵守と綱紀粛正を徹底し、一刻も早い市政への信頼回復に努めてまいります。

また、円高・デフレの長期化や雇用問題など厳しい社会情勢が続く一方で、北海道大学名誉教授鈴木章氏らのノーベル化学賞受賞や小惑星探査機はやぶさの帰還は、子どもたちには未来への夢と希望をそよそよと、日本の科学技術水準の高さと可能性を改めて国内外に示したのではないかと思います。

当市においては、金八トンネルの開通、高速道路無料化社会実験などの効果もあり、道立オホーツク流水公園をはじめ、各種観光交流施設で大きなにぎわいをみせ、地域の可能性が広がった年となりました。

さらなる進展には、この地に暮らす私たちが、地域の潜在力と価値を見出し、育んでいくことが何よりも大切であると感じております。

一方、地域の重要課題のひとつでありました道立紋別病院の移管は、西紋5市町村と北海道の合意により、本年4月から「広域紋別病院」として再スタートすることとなりました。新しい病院の理念は「みなさんと心をひとつに、互いに尊敬と感謝の気持ちを共有し、笑顔の医療を提供します」であります。

患者さんとスタッフが、お互いに理解し合い、尊敬と感謝の気持ちを共有し心をひとつにしてこそ、治療効果が高まるものとの念いです。

医療の再生は一朝一夕に成し得るものではありませんが、「地域の命は地域で守る」という信念を市民の皆様と共有し、安心で健やかに暮らせる医療環境を築き上げてまいります。

本年が皆様にとりまして、健康で素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



紋別市議会議長
山中 憲一

あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、新春をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

私は、昨年8月の議長就任以来、微力ながら円滑な議会運営と市政の進展に努めてまいりましたが、新しい年を迎え、あらためてその職務の重さを痛感するとともに、この間皆様より寄せられた温かいご指導、ご厚情に對しまして、心よりお礼を申し上げます。

昨年は、市議会議員の改選の年でもあり、市民により18人の新議員が選ばれました。

各議員においては、市民の負託に答えるべく市政の進展に力を尽くされるものと思っております。

また、元市職員の不祥事が発覚し、市民の信頼を裏切ることが生じたことは痛恨の極みであり、市議会においても特別委員会を設置しその解明に努めているところでもあります。

国内経済は依然として低迷しており、本市においては基幹である第一次産業の漁業及び農業をはじめ、市内経済において全体的に明るさが見えない状況にあります。

このような中、市において市内経済界の協力のもとプレミアム商品券発行の助成などにより市内経済の活性化をはかってきたところであります。

本年4月には道立紋別病院が北海道より移管され、広域紋別病院として再出発することなど、これからの紋別市において多くの重要課題を抱えており、大きく変化する社会経済情勢に対応するためにも、市議会の果たす役割はますます重要なものとなりますが、市民の皆様の声を十分市政に生かせるよう努力する決意であります。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、平成23年が皆様にとりまして幸多き年でありませうお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



市長 宮川 良一
副市長 棚橋 一直

◆市議会

議長 山中 憲一
副議長 青田 輝智
議員(五十音)
阿部 徹
阿部 徳明
阿部 秀明
飯田 弘明
石田 哲夫
石田 久就
円角 光
梶川 友子
柴田 央
鈴木 敏弘
野村 淳一
藤川 和子
藤田孝太郎
牧野 正則
宮川 正己
森本 秋嘉

◆監査委員

齊藤 博哉
藤田孝太郎
◆選挙管理委員会
委員長 安田 昭博
同職務代理者

◆公平委員会

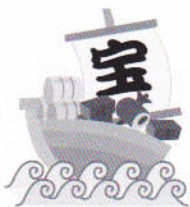
安田美智子
住吉 榮樹
藤本 道樹
丸田 敦雄
前川 裕子
西本 征幸

◆農業委員会

岡村 雅敏
同職務代理者
千葉 好弘
ほか委員一同

◆固定資産評価審査委員会

柴門 憲雄
堂地 榮次
黒河 幸夫



市議会だより

平成22年第5回市議会臨時会は11月29日開会され、議案11件を審議して同日閉会しましたので、その内容についてお知らせします。

【補正された予算】

平成22年度一般会計予算に3千915万6千円を減額し、総額で15億6千912万4千円となりました。補正された内訳は次のとおりです。(△は減額)

- 議会費 △174万2千円
- 民生費 656万1千円
- 衛生費 △34万1千円
- 農林水産業費 △49万7千円
- 土木費 △19万2千円
- 給与費 △4千291万5千円

このほか、国民健康保険事業特別会計、港湾埋立事業特別会計、簡易水道事業特別会計、営農飲雑用水道事業特別会計、介護保険事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計についても予算補正が行われました。

【可決された主な条例】

- ◆紋別市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給に関する条例の一部改正
- ◆紋別市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与改定が行われることに伴い、これに準拠し、期末手当が4.5ヶ月分から3.5ヶ月分(△0.2ヶ月分)に引き下げられることの改正が行われました。

◆紋別市職員の給与に関する条例等の一部改正
国家公務員の給与改定が行われることに伴い、これに準拠し、本年12月以降中齢層の給料表を引下げ、55歳を超える職員の給料支給額を一定率で減額するほか、期末・勤勉手当の0.2ヶ月分の引下げを行い、減額調整を12月期末手当で行おうとする等、所要の改正が行われました。

閏議会事務局 ☎(24) 2 1 1 1 1 内線 316 番

年末年始の業務案内

■は開庁、開館日 ※1～※6は臨時開庁・開館日 -は閉庁・閉館日

施設名	29 (水)	30 (木)	31 (金)	1 (土)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)
市役所本庁舎			-	-	-	-	-	-	-
渚滑出張所			-	-	-	-	-	-	-
上渚滑支所			-	-	-	-	-	-	-
保健センター			-	-	-	-	-	-	-
港湾管理事務所			-	-	-	-	※1		
各高齢者ふれあいセンター			-	-	-	-	-	-	-
各児童館			-	-	-	-	-	-	-
各保育所			-	-	-	-	-	-	-
消費者センター			-	-	-	-	-	-	-
市民会館・文化会館		-	-	-	-	-	-	-	-
図書館			-	-	-	-	-	-	-
博物館			-	-	-	-	-	-	-
青年の家		-	-	-	-	-	-	-	-
スポーツセンター		-	-	-	-	-	-	-	-
渚滑・上渚滑地区体育館		-	-	-	-	-	-	-	-
そよかぜほーる		-	-	-	-	-	-	-	-
森林公園体育センター		-	-	-	-	-	-	-	-
総合福祉センター(はーとぴあ21)※7		-	-	-	-	-	-	-	-
流水科学センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康プールステア	-	-	-	-	-	※2	-	-	-
オホーツクタワー	-	-	-	※3	-	-	-	-	-
ガリンコ号II	-	-	-	※4	-	-	-	-	-
オホーツクとっかりセンター				※5					
スカイタワー		-	-	※6	-	-	-	-	-
オムサロネイチャービューハウス		-	-	-	-	-	-	-	-
一般ごみ・資源ごみの収集			-	-	-	-	-	-	-

- ※1 港湾管理事務所臨時開庁 8時45分～17時30分
- ※2 健康プールステア特別営業 3日(月)10時～17時
- ※3 オホーツクタワー特別営業 6時30分～10時
- ※4 ガリンコ号II初日の出クルーズ 6時30分出航
- ※5 オホーツクとっかりセンター特別営業 29日～30日10時～15時、31日10時～12時 1日8時～11時、2日10時～14時 3日10時～12時
- ※6 スカイタワー特別営業(悪天候の場合中止) 6時30分～9時
- ※7 さいわいデイサービスセンターを含む